



第 5 9 2 号
 発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会
 編集 宮 崎 正 也
 発行人
 大阪市西区新町 1 丁目 5 番 7 号
 四つ橋ビル
 TEL 06(6531) 9 7 1 7・5 9 1 0
 定価 1部 60円

第 1 回 危険物取扱者試験

6月8日(日)、近大で

財消防試験研究センター大阪府支部では、平成15年度第1回危険物取扱者試験を6月8日(日)、東大阪市の近畿大学で次のとおり実施します。

試 験 日	6月8日(日) ・乙種4類、丙種(午前・午後) ・甲種、4類以外の乙種(午後)
試 験 会 場	近畿大学(東大阪市)
願書受付日	5月7日(水)、8日(木)、9日(金)
願書受付場所	財消防試験研究センター大阪府支部 大阪市中央区谷町2-2-22、NSビル9F TEL06-6941-8430

※試験当日の会場集合時間は次のとおりです。
 ・午前……9時30分(試験開始10時より)
 ・午後……13時(試験開始13時30分より)

危険物取扱者試験準備講習会

平成15年度第1回危険物取扱者試験が実施されるに伴い財大阪府危険物安全協会では、危険物取扱者の資格取得のための受験準備講習会を次のとおり開催します。

当講習会では過去に出題された問題やその傾向を詳細に分析し、また、各講師的をしぼった判り易い講義が行なわれるので、受講者の合格率は非常に高い数字を修めています。

〔受験準備講習会は府下11会場で〕

準備講習会の受付は、4月21日(月)から府下8受付会場で始まりましたが、5月に入っても6日(火)、7日(水)の2日間、当協会事務所(大阪市西区新町1-5-7、四つ橋ビル8F)で行なっております。

また、準備講習会は、甲種、乙種4類、丙種について大阪、堺、泉大津、茨木、守口など府下11会場で実施します。

(詳細については次頁参照のこと)

空調設備機器製造・販売

独自の技術により、正確・安全
ローコストを追求する

GIKEN

TEL 06(6358)9467(代表)

オイルタンク用液面計
 遠隔式警報ユニット液面計
 各種液体タンク用液面計
 フロートスイッチ・微圧スイッチ
 タンク部品一式

株式会社技研

〒530-0043 大阪市北区天満4丁目11番8号 工技研ビル ☎6358-9467-8

平成15年度第1回 危険物取扱者試験受験準備講習会

1. 日時・会場

種別	講習日	時間	会場
甲種	5月26日(月)、5月28日(水)、5月30日(金)	9時30分～16時	大阪府商工会館 (地下鉄本町駅17号出口スグ)
乙種 4類	1コース	5月19日(月)、5月20日(火)	大阪府商工会館
	2コース	5月29日(木)、5月30日(金)	大阪府商工会館
	3コース	5月21日(水)、5月22日(木)	堺市民会館 (南海高野線堺東駅ヨリ8分)
	4コース	5月15日(木)、5月16日(金)	泉大津市民会館 (南海本線泉大津駅ヨリ約10分)
	5コース	5月22日(木)、5月23日(金)	茨木市福祉文化会館 (JR・阪急茨木駅ヨリ8分)
	6コース	5月29日(木)、5月30日(金)	守口市市民会館 (地下鉄守口駅スグ・京阪守口駅ヨリ5分)
	土曜コース	5月17日(土)、5月24日(土)	9時30分～16時30分
日曜コース	5月18日(日)、5月25日(日)	9時30分～16時30分	大阪科学技術センター (地下鉄四ツ橋線本町駅ヨリ5分)
丙種	5月29日(木)	9時30分～16時30分	大阪府商工会館

(注)甲種は3日間で、乙種(1コース～6コース)と土曜・日曜コースは2日間で1コースです。

2. 受付場所と受付日時

- ① 四ツ橋ビル以外は、本会より各所に係員が出張して受付しますので、時間内をお願いします。
- ② 各受付場所とも、各講習会場の受付数を割り当ててしていますので、満席の節は受付ができませんからご了承下さい。
- ③ 申込手続きは代理でも結構です。

受付場所	日時
岸和田市消防本部内 (南海・岸和田駅より西へ10分)	岸和田市火災予防協会 4月21日(月) 午後1:30～4:00
東大阪市西消防署内 (近鉄・小阪駅北へ6分)	東大阪市西防火協力会 4月22日(火) 午前10:00～11:30
守口消防署内 (地下鉄守口駅前)	守口門真防火協会 4月22日(火) 午後2:00～4:00
豊中市消防本部内 (阪急宝塚線・豊中駅南へ5分)	豊中防火安全協会 4月23日(水) 午前10:00～11:30
茨木市消防本部内 (JR・阪急・茨木駅より13分)	茨木市災害予防協会 4月23日(水) 午後2:00～4:00
泉大津消防本部内 (南海・泉大津北へ8分)	泉大津市火災予防協会 4月24日(木) 午前10:00～11:30
堺市高石市消防本部内(南海・湊駅北へ6分・大浜南町)	堺市高石市防災協会連合会 4月24日(木) 午後2:00～4:00
四ツ橋ビル8階 (地下鉄・四ツ橋駅北出口2号)	(財)大阪府危険物安全協会 4月25日(金) 3日間とも
	5月6日(火) 午前9:30～午後4:30
	5月7日(水) ただし、正午から40分間昼休む

3. 乙4土曜・日曜コースの申込方法

土曜コース、日曜コース(共に定員140名)は電話(06-6531-9717)で予約受付、定員に達し次第締切。

4. 受講料 受講料には、各テキスト代を含みます。(テキストは平成15年度用改訂版を使用)

種別	会 員	会 員 外
甲種	16,800円	18,900円
乙種4類	12,600円	14,700円
乙種(土曜コース)	13,650円	15,750円
乙種(日曜コース)	14,700円	16,800円
丙種	6,300円	7,350円

平成15年度 保安講習
6月下旬より開催の予定

保安講習の制度について

この講習は、消防法第13条の23に定められた、いわゆる法定講習です。

危険物製造所等(化学工場、油槽所、塗料販売店、ガソリンスタンド、タンクローリー等の危険物施設)で危険物の取扱いに従事している危険物取扱者(危険物保安監督者も含む)は、定められた期間内に受講しなければなりません。

定められた受講期限は、原則として危険物の取扱いに従事した日から、1年以内(ただし、免状を取得した日、または前回講習会を受講した日から3年以内)となっています。(規則第58条の14)

また、受講義務者が、受講期限内に受講しないときは、消防法違反となり、免状の返納を命じられることがあります。

なお、大阪府下における講習は、平成15年6月下旬から平成16年2月中旬にかけて、次の5業種区分に分けて開催するので、原則として区分別講習を受講して下さい。

- ① 化学工場関係の部
- ② コンビナート関係の部
- ③ 給油取扱所関係の部
- ④ タンクローリーの部
- ⑤ 一般の部

〔関係書類は5月初旬から中旬頃配布の予定〕

受講手続の要領について

① 予約申込書(所定の往復ハガキ：府下各消防本部予防課又は消防署予防係で配布、ただし出張所には置いてないことがあります。)に、希望する会場等を記入して、郵送して下さい。

ただし、1事業所において、受講者が複数、受講日が異なる場合等は、封筒で一括して送付して下さい。

その場合は、返信用角封筒(切手貼付)を同封願います。

② 後日、受講申請日、申請場所、講習日等を指定して、返信ハガキ(申請書)で、通知します。(通知は、

おおむね受講日の2～3週間くらい前に郵送予定)

- ③ 指定された申請日に、申請場所で、申請書(返信ハガキ裏面)に受講手数料(4,700円の大阪府証紙：申請場所で発売)を貼付して、申請のこと。申請手続きを終了すると、受講票及びテキストを交付します。
- ④ 申請書受付後は、いかなる理由があっても手数料及び提出書類は一切返却できません。

受講について

- ① 講習当日、本人が受講票・テキスト及び免状を持参し、所定の講習を受講して下さい。
- ② 受講終了者には、免状に受講済印を押印し交付。
- ③ 講習時間は3時間。(開講時間は、講習会場により若干異なります。)

〔問合せ先〕

〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7 (四ツ橋ビル)
財大阪府危険物安全協会
電話 06-6531-9717

受講手続きの流れ

所定の往復ハガキで受講日(第1～3希望日まで)を記入の上、郵送する。



申込手続きの日時・場所の通知及び受講日の決定通知の返信ハガキが返送される。



返信ハガキを持って、通知のあった日時・場所で受講申請の手続きをします。
(手数料の証紙4,700円は申請会場で販売します。)
手続終了の際、受講票とテキストをお渡します。



講習日に受講票・テキスト・免状・筆記用具を持って受講します。
講習終了後、免状に受講済の大阪府知事証印を押印します。

平成15年度 大阪府危険物取扱者保安講習予定表(15年6月23日～16年2月18日)

◇一般の部

随	開催日時(予定)	講習会場	所在地又は最寄駅
1	6月23日(月)午後	吹田メイシアター	阪急・千里線・吹田駅
2	6月24日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅
4	7月2日(水)午後	大阪府商工会館	〃
5	7月4日(金)午前	*堺市民会館	南海・高野線・堺東駅
9	7月9日(水)午後	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅
10	7月10日(木)午後	泉大津市民会館	南海・本線・泉大津駅
11	7月11日(金)午後	*堺市民会館	南海・高野線・堺東駅
14	7月23日(水)午後	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅
16	7月28日(月)午後	大阪府商工会館	〃
17	7月29日(火)午後	泉佐野市消防本部	南海・JR・りんくうタウン駅
18	7月30日(水)午後	貝塚市民福祉センター	南海・本線・貝塚駅
21	9月9日(火)午前	豊中市消防本部	阪急・宝塚線・豊中駅
22	9月9日(火)午後	豊中市消防本部	〃
23	9月11日(木)午前	茨木市福祉文化会館	JR・阪急・茨木駅
25	9月12日(金)午後	松原市消防本部	近鉄・大和線・河内松原駅
29	9月22日(月)午後	和泉市立人権文化センター	JR・阪和線・信太山駅
36	10月15日(水)午後	守口門真商工会議所	京阪・門真市駅
37	10月16日(木)午後	八尾市消防本部	八尾市高美町5-7
40	10月23日(水)午前	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅
43	10月27日(月)午前	北河内府民センター	京阪・枚方市駅
44	10月27日(月)午後	北河内府民センター	〃
45	10月28日(火)午後	柏羽藤消防本部	藤井寺市青山3-613-8
46	10月29日(水)午後	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅
47	10月30日(木)午前	高槻市消防本部	JR・阪急・高槻駅
48	10月30日(木)午後	高槻市消防本部	〃
50	11月13日(木)午後	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅
51	11月21日(金)午後	富田林市消防本部	近鉄・大和線・富田林西口駅
52	12月1日(月)午後	大東市消防本部	JR・片町線・住道駅
53	12月3日(水)午後	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅
54	12月5日(金)午後	吹田メイシアター	阪急・千里線・吹田駅
55	2月9日(月)午後	東大阪市民会館	近鉄・奈良線・永和駅

◇一般の部

随	開催日時(予定)	講習会場	所在地又は最寄駅
56	2月10日(火)午後	茨木市福祉文化会館	JR・阪急・茨木駅
57	2月12日(木)午後	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅
58	2月16日(月)午後	大阪府商工会館	〃
59	2月17日(火)午前	*臨海センタービル	堺市石津西町7
60	2月18日(水)午後	東大阪市民会館	近鉄・奈良線・永和駅

◇化学工場関係

随	開催日時(予定)	講習会場	所在地又は最寄駅
7	7月8日(火)午前	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅
13	7月18日(金)午後	大阪府商工会館	〃

◇コンビナート関係

随	開催日時(予定)	講習会場	所在地又は最寄駅
39	10月22日(水)午後	住友金属工業(株)	JR・桜井線・安治川駅
49	10月31日(金)午後	住友金属工業(株)	〃

◇給油取扱所関係

随	開催日時(予定)	講習会場	所在地又は最寄駅
6	7月4日(金)午後	*堺市民会館	南海・高野線・堺東駅
8	7月8日(火)午後	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅
12	7月17日(水)午後	大阪府商工会館	〃
15	7月24日(水)午後	大阪府商工会館	〃
19	7月31日(水)午後	岸和田浪切ホール	南海・本線・岸和田駅
24	9月11日(水)午後	茨木市福祉文化会館	JR・阪急・茨木駅
41	10月23日(水)午後	大阪府商工会館	地下鉄・本町駅

◇タンクローリー関係

随	開催日時(予定)	講習会場	所在地又は最寄駅
20	9月6日(土)午前	大阪府トラック総合会館	JR・環状線・京橋駅
28	9月20日(土)午後	大阪府トラック総合会館	〃
32	10月6日(月)夜	*臨海センタービル	堺市石津西町7
35	10月14日(火)夜	*臨海センタービル	〃

注1. 保安講習の講習時間は3時間です。

(開講時間は、講習会場によって若干異なります)

注2. 会場欄に*印の会場は駐車可。

(ただし、堺市民会館は有料)

安全への道 24

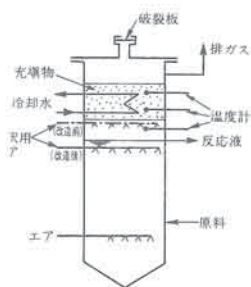
「思わぬことに気付く 真摯な努力を」

三村 和男

化学プロセス・プラントの安全問題は、規制緩和による自主保安(自己責任原則)、絶対安全からリスク(危険の発生確率×事故規模)管理の導入へと大きく変わりつつある。要するに企業の責任において事故の未然防止と被害の最小化を図るといった考え方である。これまでの法規(最低限の基準)だけを遵守しておればよかったのに比べれば企業にとっては厳しくなり、社会的責任も大きく問われるようになるであろう。一方、国、地方自治体および学協会等は企業の自主保安を支援していくための情報提供等を一層充実させていく必要がある。

そこで今回は、筆者が1960年代後半、ある研究開発プロジェクトに参画し、酸化反応プロセスの安全について検討した事例を紹介したい。

この研究は、社内外からも特に注目されており、協力的リーダーのもと若手を中心とした研究グループであった。安全上特に大きな問題となったのは、酸化反応を気相、液相のいずれの方式にす



るか、それと反応触媒(不燃性の液体で、水と接触すると有害ガスを発生する)を輸送する際の安全問題だった。

●反応方式の検討

文献調査等により、欧米では気相酸化方式が採用されていたがいずれも爆発事故が起きていることが分かった。(同方式は安全条件範囲が狭く・制御が難しい)。安全面から液相の常圧連続酸化方式を採用することになりベンチプラントの計画がスタートした。図示のように液相酸化ではあるが反応器の液面上には気相部があり、そこでの気相酸化の危険があった(後述するが実は爆発を起こしてしまった)。そのため①気相部の容積を極力小さくするため金屑削り屑を充てん②充てん部に冷却コイルと温度計を取付け③気相部に希釈用エアーを流して爆発混合気の形成を防止④さらに最悪の事態を考慮して反応器頂部に破裂板を取付け、万全を期したつもりであった。

ところが運転中に気相部で爆発が起こった。幸い破裂板が作動したので反応器の損傷、漏洩はなかった。原因は、急激な液面の低下により希釈エアー量が不足して爆発混合気を形成したこと、気相酸化による蓄熱が着火源となったことである。液面低下による爆発の危険を見抜けなかったこと、また事故以前にもときどき温度が上昇する前兆現象があったのを見逃していたことが失敗。この教訓はパイロット本装置の設計で生かすことができ、最小限の授業料ですんだ。

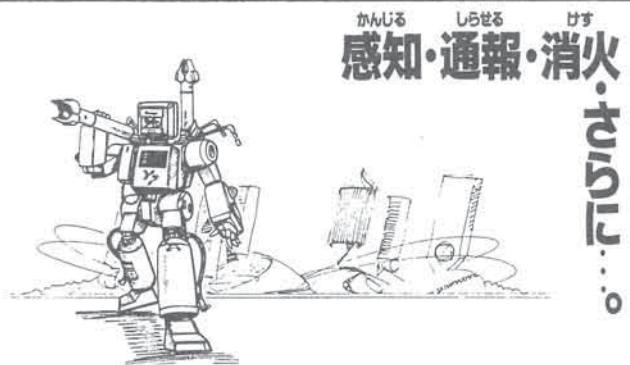
●反応触媒の輸送(自社のAからB工場への輸送)

安全上の問題は、トラック輸送の際、衝突による容器の損傷、触媒の漏洩事故である。設備面では、衝突による容器の損傷を防止するため、容器(約1.5m³)を鉄骨製の枠で保護することにした。その安全性の検証をどうするかである。議論のすえ最終的には実物をクレーンで吊り上げ地上10m(時速50km相当)からの落下衝撃実験を行った。最善とはいえないかも知れな

YAMATO
ROTEC
セイフティ&アミニティ

防火設備はさまざまな防火機器やシステムによる安全の構築です。
総合防火メーカーヤマトロテックは、
感じも知らずとも消すことのできる
安全確保のハースとして、
目的に合った防火機器の研究をおこし、
ヒューマンズへのシステムとして
完成させています。

防火による保護環境づくりの
ソリューションはセイフティ&アミニティです。



ヤマトプロテック株式会社

本社 〒537-0001 大阪市東区深江北2-1-10 TEL.(06)6976-0701代 東京本社 〒108-0071 東京都港区白金5-17-2 TEL.(03)3446-7151代

ビル防災設備/プラント防災設備/店舗・事務所設備/各種消火器

いが安全性は検証できた。実験光景は今も覚えている。

このプラントは今も健在である。関係者による回顧録には「この仕事でプロセスの選定、スケールアップ、そしてプラント建設、試運転という二年間にわたる一連の貴重な体験をし、その経験がどれだけその後の仕事に役立ったか計り知れないものがある」と記されている。これを読みかえすたびに筆者の好きな老化学者の次の言葉を思い出す。「僅かの差異を追求せよ、見のがすな、獵犬のように」「何百回みても発見の機を逸するもの、一回みて、発見の機を掴むもの」「仕事は希望と、落胆と、興奮の連続で、終点がない」「完成のみが行動に価値を与える」。

我が国における安全性、リスク評価は、欧米にくらべて遅れている。とはいうものの1980年以降、プロセス、プラントの危険度評価法、オペラビリティスタディ（操業安全解析法）、FMEA（故障影響評法）など種々の手法が作成されている。問題はその活用であるが、一部の熱心な企業以外ではあまり活用できていないように思われるがどうだろうか。1つでも危険を潰し事故をなくす姿勢、意思、意欲がなければ手法にケチをつけるだけで活用されない。道具は使い次第である。自主保安時代には、思わぬことに気付く真摯な努力が一層必要である。またその積み重ねが一人ひとりの危険を見抜く確かな目をつくるのである。

危険物施設の事故例

■地下タンクの配管から灯油約300ℓ漏洩

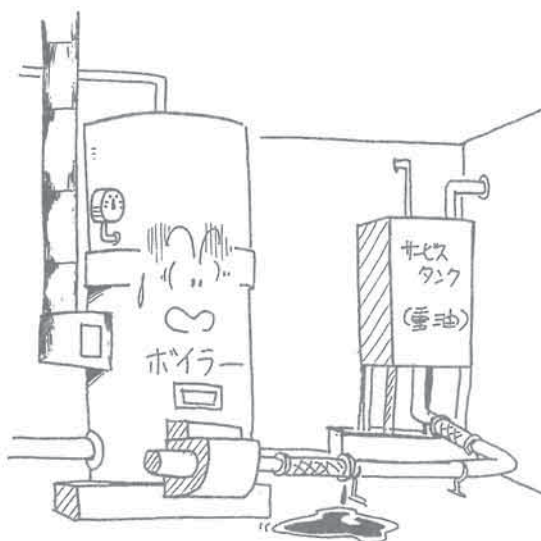
宮城県内の地下タンク貯蔵所において、暖房用ボイラーのサービスタンクへ送油する配管より灯油約300ℓが漏えいする事故が発生した。

事故の概要

付近住民から堀に油分が流れているということで関係機関と現場調査を実施したところ、当該施設の地下タンク貯蔵所の配管ピット内に油が滞油しており、オイルトラップから直近の雨水ますに流出しているのを確認した。直ちにボイラー等を停止させるとともに油回収及び雨水ますへの流出防止を実施した。油配管を調査したところ、暖房用ボイラーのサービスタンクへ送油する管に腐食孔を確認した。

事故の原因

ピット内配管が経年による腐食疲労等劣化により、腐食孔が生じたものである。



今後の対策

炉、ボイラー等の一般取扱所では、危険物を取り扱うとともに火気を使用することから、常日頃から危険

**時代をリードする
アクション&ハイテクノロジー**

SUPER GYRO LADDER ACT
先端屈折はしご車 MLJS4-30
高所等での消火・救助活動をサポートする
先端のはしごが屈折する画期的なはしご車

SUPER GYRO LADDER WT
水路付はしご車 MLGS4-30W
高所等での消火活動に威力を発揮する
大容量放水の本路付はしご車

MURITA

NEW KOMBINAT SYSTEM

大型高所放水車
MQA2-22

大型化学車
MC-BC

「省力化合格機種」

泡剤液搬送車

〒544-8585 大阪市生野区小橋東5丁目5番20号
Tel:06-6756-0110 Fax:06-6754-3461
東京 大阪 名古屋 福岡 仙台 富山 松山

株式会社 **モリタ**

物取扱者が中心となって点検の励行及び取扱所内の状況を把握し、施設の安全確保を図る必要がある。

今回の事故は、ピット及びオイルトラップ内の状況等、日常の自主点検が適正に行なわれていれば未然に防止できた事故である。今後は、関係者における油消費量のチェックの徹底及び雨水ます等も含めた日常点検が必要である。

- ① 事故があったピット内及びオイルトラップ内の清掃を行なう。
- ② 今後ピット内の状況が日常容易に確認できるようコンクリート蓋を一部鉄板の蓋に交換する。
- ③ ボイラーの油消費量のチェックを強化する。

(財)全国危険物安全協会発行「全危協だよりNo.51」より)

危険物こぼれ話 2 三代澤康雄

第四類危険物の危険性の“指標”として引火点、発火点、燃焼範囲及び着火エネルギー等が考えられる。この中で特に身近かなものは引火点である。この値から、ガソリンは、いつでも、どこでも点火源があれば引火する。南極のような低温の所で

身近な危険物の危険性の指標とその値

指 標	ガソリン	灯 油	軽 油
引 火 点℃	-40	50	55
発 火 点℃	300	255	250
燃 焼 範 圍 vol %	1.4~7.6	1.1~6.0	1.0~6.0
最 小 着 火 エ ネ ル ギ ー mJ	—	—	—

も引火する。従って危険性が非常に高いといえる。ところが灯油、軽油は常温(20℃)では引火しにくく、風呂の温度以上に温めてやらないと引火しない。

これは、灯油、軽油は普通に取扱っている状態では引火しにくいといえる。では何故、冬の寒い時に灯油ストーブが使われるかという、ストーブには点火源として、マッチ又は電熱線があり、例えばマッチの火の温度は約1000℃あり、この温度で灯油の芯の小部分を熱するとその部分がちまち引火点50℃以上になり燃焼範囲の濃度の蒸気を直ちに発生し燃え始めるのである。そして、一旦燃え始めるとその温度は約1000℃以上あるのでこの熱で芯の直近部分の温度が瞬時に上り、こ

れが次々と芯の円周部分に伝播して燃え遂に芯の円筒全部が燃えるのである。

次に発火点であるが、発火点とは、点火源がなくても自から燃えだす温度である。例えば自動車のエンジンについて考えると、普通のガソリンエンジンはプラグで作られる火花が点火源となっているが、ディーゼルエンジン車にはプラグが装着されていない。それでいて点火できるのである。それは軽油(ディーゼル油)の発火点は、ガソリンのそれにくらべ約50℃低く250℃であるからである。

ものを摩擦すると熱が出て温度が上がる。ディーゼルエンジンの場合、エンジン内で空気と混じった軽油がピストンの運動によって圧縮摩擦され温度が上昇し、その温度が発火点250℃以上に上るので着火するのである。この場合、ガソリンの発火点300℃は軽油にくらべ高すぎるともいえる。

燃焼範囲というのは、第四類危険物特有のもので例えばガソリンが燃えるのは、ガソリン蒸気(臭気でわかる)が空気と混じって、ある濃度の範囲の中にある時だけ燃えるのである。ガソリンの場合は、下限値1.4%、上限値7.6%の間の濃度の時に燃焼(爆発)するのである。見方を変えれば、燃焼範囲より薄すぎても、濃すぎても引火できないといえる。言い方を変えると、引火点は燃焼範囲の下限値の濃度の蒸気が液面上に発生する温度であるといえる。石油製品の炭化水素(炭素と水素からできているもの)であるガソリン、灯油、軽油、ベンゼン、トルエン、キシレン、ヘキサン等の燃焼範囲は、下限値が1%台、上限値が7%前後である。そしてこれは燃焼範囲は狭く、下限値は低いといえるのである。

そこでこれらの物品を取り扱う場合は、常に引火点を意識し、できるだけ低い温度にして、その上、風通しのよい状態で取り扱うことを心掛ける必要がある。

次に最小着火エネルギーについては、上の表の物品については数値が見当たらない。それは、これらの物品は何れも混合物であるためメーカーによっても若干の相違があり、その上、数値が小さく、一定の測定値を得るのがむづかしいからだろう。因みにベンゼンの最小着火エネルギーは、0.5mJ(ミリジュール)、トルエンは2.5mJであり、いずれも非常に小さなエネルギーである。

府下消防長人事異動

4月1日付で発令されました大阪府及び府下各消防本部の消防長等の人事異動は次のとおりです。

■ 大阪府 (大阪府防災室)

▷防災室長 今川日出夫

■ 大阪市

▷局長 前川大恵 (警防部長)

[退職] 本城光一 (局長)

■ 堺市高石市消防組合消防本部

▷消防長 井上壽一 (総務部長)

[退職] 伯井一雄 (消防長)

■ 吹田市消防本部

▷消防長 加登孝三郎 (次長)

[退職] 奥谷 有 (消防長)

■ 茨木市消防本部

▷消防長 河井 亨 (次長)

[退職] 武田忠義 (消防長)

■ 岸和田市消防本部

▷消防長 井出 明 (理事兼次長)

[退職] 永橋英志 (消防長)

■ 大東市消防本部

▷消防長 岩田 彬 (参事兼総括次長)

[退職] 南野征治 (消防長)

■ 摂津市消防本部

▷消防長 稲田晴彦 (市部局より)

[退職] 三宅昭夫 (消防長)

■ 交野市消防本部

▷消防長 林 隆 (市部局から)

[退職] 奥田鐵彦 (理事兼消防長事務取扱)

■ 島本町消防本部

▷消防長 若林哲夫 (次長)

[退職] 河村昭士 (消防長)

全国危険物安全週間 推進標語決まる!

毎年、6月の第2週(日曜日から土曜日までの1週間)、全国危険物安全週間が行なわれる。

平成15年度は6月8日(日)から6月14日(土)まで全国でいっせいに実施されます。

(財)全国危険物安全協会では、6月9日に全国危険物安全大会を、また、危険物安全推進講演会を10日(東京会場)、11日(大阪会場)で開催する予定です。

消防庁並びに(財)全国危険物安全協会では、この安全週間に推進していくにあたり、標語を募集していましたが11,524点の募集作品の中から最優秀作1点、優秀作1点、優良作10点の計12点の入選作品が選出されました。最優秀作の標語は推進ポスター(モデル:米倉

涼子さん)に掲載されます。

大阪府下在住者の優良作が3点入選されています。

最優秀作(福島県須川市:村上宏氏)

「危険物 無事故の主役は あなたです」

優秀作(石川県金沢市:瀬戸勝之氏)

「安全は 危険を予知する 心から」

優良作(大阪府下在住者の作品)

「危険物 管理の主役は プロ意識」

(大阪市・佃恒邦氏)

「危険物 作業も管理も 真剣勝負」

(大阪市・北川賢二氏)

「研ぎ澄ます 五感で点検 危険物」

(堺市・佐々木恵氏)

お好きな色を…!

お客様の声をカタチにできるブランナーを目指します。

おかげ様で100年の長きにわたり消火器・消火設備の総合メーカーとして歩むことができました。長い歩みを振り返り、私たちが考える将来の企業像は「もっとお客様に近い会社」であること。謙虚な気持ちで原点に立ち戻り、お客様のニーズに合った商品開発・ご提案を通じて、社会の利益に貢献したいと考えています。

HATSUTA
株式会社 初田製作所

本社 〒573-1132 大阪府枚方市沼津田道3-5 TEL (072) 856-1261
東京支社 〒140-0013 東京都品川区南大井2-9-3 TEL (03) 5471-7411
関西支社 〒555-0013 大阪市西淀川区千舟1-5-47 TEL (06) 6473-4870

